

あの手 この手

4月号
2018



ボランティアの方が植えてくださった旧センター最後の日のチューリップ

あの手この手のマークの間のSは solution(解決)のSです。

第 129 号 2018 年 4 月 10 日

大和市民活動センター 拠点やまと発行



＜やまと国際アートフェスタ＞作品シリーズその1

画廊喫茶オルセー賞 「動物もみんななかま」

動物とサバンナの動物をあわせて書くのをがんばりました。
絵をかくのはむずかしいけれどがんばりました。
動物も人もなかよくらせることをイメージしてかきました。

エイブリー・デンゼル・ダリルさん(アメリカ)
大野原小学校 1 年

モットーは「共育」

あの手この手

楽しいことがあるのなら
みんなで一緒に楽しもう
あの手この手で考えて
あの手この手で楽しもう

困ったことがあるのなら
みんなで一緒に解決しよう
あの手この手で考えて
あの手この手で解決しよう

あの手この手の作戦会議
あの手この手で問題解決

平成 30 年度がスタートしました。

市民活動課との協働事業で引き続き「大和市民活動センター」管理運営を「共育」をモットーに、市民活動の支援をしていきたいと思っています。2004年の発足以来、皆さんと大きな輪の広がりを築いてきました。これからも“活かそう ひろがりの輪 つながりの手”で、益々波打って広がります。「大和市民活動センターに寄ると“何か”がある」を実感していただきながら、これからも文字通り市民活動の「拠点」となって、楽しく明るい“場の提供”になるよう努めていきます。

「拠点やまと」会長 望月則男

市民活動課と「拠点やまと」との協働事業で管理運営を行っている大和市民活動センターは、4月から『市民活動拠点ベテルギウス』1階に移転となります。引き続き充実した支援を行えるよう、「拠点やまと」と連携して事業を進めていきますので、移転後もお気軽にご来館ください。

市民活動課 保田 翼

「市民活動拠点ベテルギウス」

4/1(日)にオープニングセレモニーが開催されました



ヤマトンもお祝いに駆けつけてくれました

市長をはじめ、来賓の方からのお祝いのメッセージに続き、部室入居団体の代表より「ここに集う団体との交流や親睦を通して、それぞれの活動をさらに発展させるとともに、市民交流の輪を広げていくことを宣言します」と宣誓があり、全員でカウントダウン。クラッカーの破裂音と共に『祝開館ベテルギウス』の垂れ幕が降ろされました。

新センターをきれいに使ってね

市民活動センターは赤い壁

1階入り口を入ってすぐ左に進んでください。手前が青い壁の青少年センターの事務所です。その隣が赤い壁の市民活動センターの事務所です。



会議室が2つになりました

1階の事務所の奥、道路に面したところの会議室はフローリングで、旧センター会議室の机を6台配置。登録番号3000番台の登録団体は3か月前から予約ができます。2000番台の登録団体は2か月前からの予約となります。

2階の会議室はカーペット敷きで、部室利用団体が優先予約して使用できます。

多目的ルーム

靴を脱いで使用していただけます。

少人数の会合に適しています。

子ども連れのお母さんたちの活動を支援する施設でもあります。子どもたちが階段に腰かけて紙芝居を観たり、絵本を読んでもらったり、使い方は自由です。

「部室」の利用が始まりました

学校の「部室」をイメージした活動拠点で、A.B.C.D.Eの5つのタイプがあり、NPOなどの市民活動団体やサークル活動の拠点として利用していただけます。現在、全51室中38室が利用されています。

市民交流スペースは・・・

テーブルとイスが置かれ、予約なしで使用できます。図書館時代の書棚も健在ですので、読書や勉強の場としてご利用ください。

また、ちょっとした打ち合わせやお仲間との待ち合わせ、おしゃべりの場としてもご利用いただけます。飲料の自動販売機も設置されています。

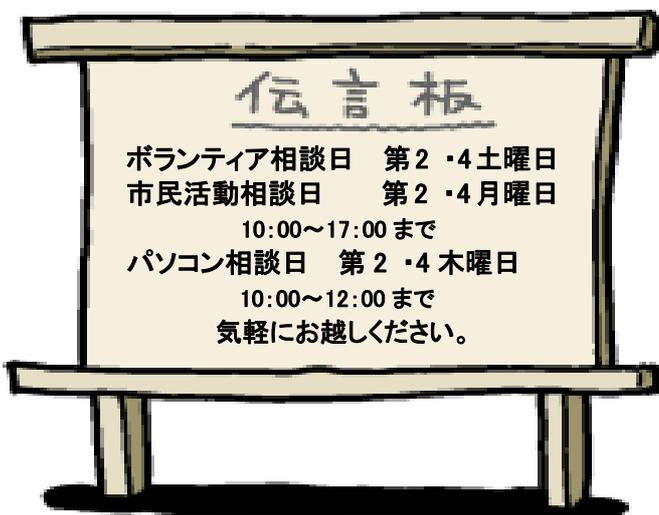
赤ちゃんの駅

市民活動センターの事務所の右隣に“赤ちゃんの駅”ができました。

赤ちゃん連れのお母さんが他人の目を気にしないで授乳ができます。

ベビーベッドが設置されていますので、おむつ替えができる場所となっています。

使い勝手のよい“赤ちゃんの駅”になるよう、上手に活用してください。



平成30年度協働事業提案の募集が始まっています

応募対象事業: 市民、市民団体、事業者及び市が、お互いの提案に基づいて協力して実施する社会に貢献する事業とします。

【市民提案型】市民等が市と協働で実施する事業を提案

【行政提案型】市担当課が提示した事業案に対する参画提案
企画書提出期間: 4月2日(月)~4月20日(金)

*日曜、第3月曜日を除く

申し込み: 応募書類を市民活動センターに提出してください。

*この制度について「直接説明を聞きたい！」

「企画内容について相談したい！」という方のために、説明&相談会を個別に開催します。(事前予約制)

センター勤務終了のスタッフからのメッセージ



中山 みゆきさん

2005年4月より13年間勤務させていただきました。センター開設から6か月目でしたので、事業が徐々に形作られていくところ、市民と市役所との協働など、珍しかったり感心することがたくさんありました。

登録団体のみなさまには、気軽に声をかけていただくことも多く大変お世話になりました。

大和市民活動センターの特徴はアットホームさにあります。新施設へも、これまで通り気楽に足を運んで活動や相談をしていただきたいと思います。

ありがとうございました。

コツコツと熱心に仕事をこなしてくれた中山さん。PCに詳しくだったので、スタッフだけでなく、教えてもらった人も大勢いましたね。本当に助かりました。ありがとうございました。(石川)



徳留 佳之さん

2015年4月から3年間お世話になりました。『あの手この手』の編集のほか、まちづくりワークショップや居場所見学ツアーなどを企画させていただき、参加者のみなさんと有意義な時間を過ごすことができました。とりわけ『市民活動にこの人あり』の取材では、2年間に24人もの素晴らしい人に詳しく話を聴く機会に恵まれ、得るものが大きかったことは私にとって財産です。市民参加推進・評価会議委員をしている関係で、横浜市旭区在住ながら、まだ時々おじゃましますので、今後ともよろしくお願ひいたします。

「旭ジャズフェスティバル」の実行委員を長年続けていらっしゃるとのこと。様々な分野での活躍を期待しています。(石川)



「RUN 伴+やまと」

～認知症になっても安心して暮らせる街づくり～

日時:4月21日(土)11時スタート

主催:RUN 伴+やまと実行委員会

認知症に対する理解を深めようと、市内5か所からタスキをつないでゴールの草柳小学校を目指します。

歩いてよし、車椅子でもOKです。

あなたはどこからスタートしますか?

ゴールイベントは和道流如水会の空手の演武、つま龍鼓会の太鼓、北島恭子さんのサクスの演奏や福祉機器の展示・デモンストレーションなどがあります。

つきみ野
中央林間
エリア

桜が丘
和田
エリア

鶴間
南林間
エリア

草柳小学校
ゴールにて
イベント開催

福田北
福田南
エリア

大和
草柳
エリア

第17回 ポップスコンサート

日時:4月30日(月・祝) 13:00 開場 13:30 開演

会場:シリウス メインホール(入場無料)

主催:大和ウインドシンフォニア

演目:「珍獣ハンターイモトのテーマ」

「A 列車で行こう」

「美女と野獣」ほか

「す」てきな音楽を

「い」っぱいとどけたい

「そ」んな思いを

「う」ちに込めて

「が」んばっています

「く」る日もくる日も

♪どなたでも、お気軽にお越しください♪

現在、新団員を募集しています。

「センター」のある日ある時

3/24(土) 桜が満開になった日

1人の男子高校生が「今までお世話になった市民活動センターを見納めに来ました」と立ち寄り。夏休みボランティア体験『このゆびとまれっ!』の常連である彼が、活動した団体や青少年センターでの思い出、一緒に活動した友達の話を熱心に語り、「5回も参加した『このゆびとまれっ!』も来年度で卒業です」と残念そう。大学生になっても活動できることを伝えた。そんな話の中、いつの間にか『このゆびとまれっ!』の反省会となっていました。(櫻井貞代)



やまもり☆ホットスクランブル 大和市民活動センターだより 『やまとっこ☆みつた』

やまもり☆ホットスクランブル 大和市民活動センターだより 『やまとっこ☆みつた』

----- <出演しました> 録音 CD が大和市民活動センターにあります。 -----

第 314 回 3/6(火) 「てしごと市」
「て」は手作り、「し」は幸せに、「ごと」は Go to で「てしごと市」と名付けたと、小宮山さん。2014 年以來、手作り品の販売や包丁研ぎなどを毎月開催してきたとのこと。花見の時期は「花より団子」でお団子を売ったり、ハロインの時は仮装してお店を回ったりして、子どももいっしょに参加できる工夫をしてきたとのこと。奈良少年刑務所に服役している少年たちの詩をパネルに貼って展示したり、マンネリにならないように工夫して続けてきたと、胸を張りました。
さがみ生活クラブ生協は、株式会社ニッコーの畑に収穫の手伝いに行ったり、冷凍食品の工場見学をさせていただいたのがご縁で、ニッコーさんの敷地での「てしごと市」に参加するようになったと、常務理事の中島さん。ニッコーと消費者である組合員が共同開発した「みんなの畑からまるまるぎょうざ」が生まれ、生活クラブの消費材として組合員に届けられていますと、うれしそうに話されました。

第 315 回 3/20(火) 「神奈川健康生きがづくり アドバイザー協議会 成年後見センター」
判断能力が不十分な人たちの権利を守ることと、最後まで自分らしく生きることへのお手伝いを継続的にしていこうと、成年後見センターを立ち上げました。安定的で永続的な支援をするために、NPO 法人格を取得し、組織力を生かし、現場のニーズを把握して支援していきたいと、抱負を語った 4 人。運営委員会に弁護士、大学教授、社会福祉士などがメンバーで、専門の立場から助言をいただいている。資格がないので、団体に所属して障害のある人に寄り添って身上監護をしているという佐藤さん。「寄り添うのに資格はいらないですよ」と、ジョニーさん。今まで病棟から一歩も出られなかった精神に障害のある人が、ドアを開けて外に出た。感想を聞いたら「気持ちいいです」と非常に感情のこもった言葉を返してくれたことが、昨年のトップにくるうれしい出来事でした、と語ったのは徳田さん。

<これから出演します> 77.7MHz 9:00 お忘れなく! (再放送は当日の 15:00 と 21:00 です)

4/3(火) RUN 伴+やまと実行委員会
認知症になっても地域で暮らせる街づくりを掲げて、市内 5ヶ所からゴール草柳小学校を目指します。

4/17(火) 回想法プランニング
懐かしい昔の思い出を語り、脳を活性化して認知症を予防する手法で高齢者の支援をしています。

★やまとっこ☆みつた ★やまとっこ☆みつた ★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつ

スタッフの つぶやき



梶点やまと会長
望月則男

オリオン座α星が Betelgeuse・ベテルギウスに統一されたのは 2016 年 (国際天文学連合) なんだそうです。私達も正式名普及に一役担うかな?



市民活動相談担当
関根孝子

パリ 20 区の市民活動センターに行く。この界隈はアソシアシオンと呼ばれる非営利団体が多い。パリ市の補助金は約 2600 団体 5000 事業に年 247,000,000€、文化・遺産が 36%を占めるという。とてもフランスっぽい



ボランティア担当
櫻井貞代

新年度が始まり、市民活動センターはベテルギウスに引越し、新たな場所で活動が始まりました。旧センターで、出会った人々との繋がりを大切にしたい。また今年はどうな人と出会い、新たな市民活動が生まれるか楽しみです。



ニュースレター担当
櫻井美紀子

新しい場所で新年度がスタート。しばらく戸惑いそうだが、気分を一新し、初心に戻るチャンスでもある? 基本は「役立つ情報」「タイムリー」「読みやすい」みなさんの企画情報も待ってます。



FM やまと担当
辺見弥生

センター移転作業が終盤を迎える頃に咲いたチューリップとスマイレ。「頑張れ」と送り出してくれたかのように。これからの新しい出会いに期待が膨らむ春のはじまりです。



HP 担当
吉浜 学

最近暖かくなり運動するようになりしました。すぐに「ハアハア」と息が切れてしまい、スタミナが減っていることを痛感しました。夏に山登りをする為に、もう一度鍛え直したいと思っています。



「あの手この手」担当
石川美恵子

夕桜を見に出かけた。昼間より色が濃く感じられ、月もだんだん色が濃くなっていく。夕暮れ時の色の変化に気づかされ、得した気分になった。これからどれだけ新しい気づきがあるか、楽しみ!

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」 第 129 号 発行日: 2018 年 4 月 10 日

発行: 大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館日 月~土 9:00~18:00>

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788

<休館日 12 月 29 日~1 月 3 日・毎月第 3 月曜日>

e-mail: yamato@ar.wakwak.com

〒242-0018 大和市深見西 1-2-17

http://www.kyodounokiyoten.com/